

脳神経外科

研修指導者名

有田 和徳 時村 洋 平野 宏文 花谷 亮典 大吉 達樹
山畑 仁志 西牟田 洋介 内田 裕之 米澤 大 藤尾 信吾 羽生 未佳

メッセージ





特 徴

国より基本領域診療科と指定された脳神経外科は幅広い専門領域を取得でき、幅広い世代の医師が活躍できる魅力ある診療科です。

研修参加条件

卒後臨床研修修了者

研修施設

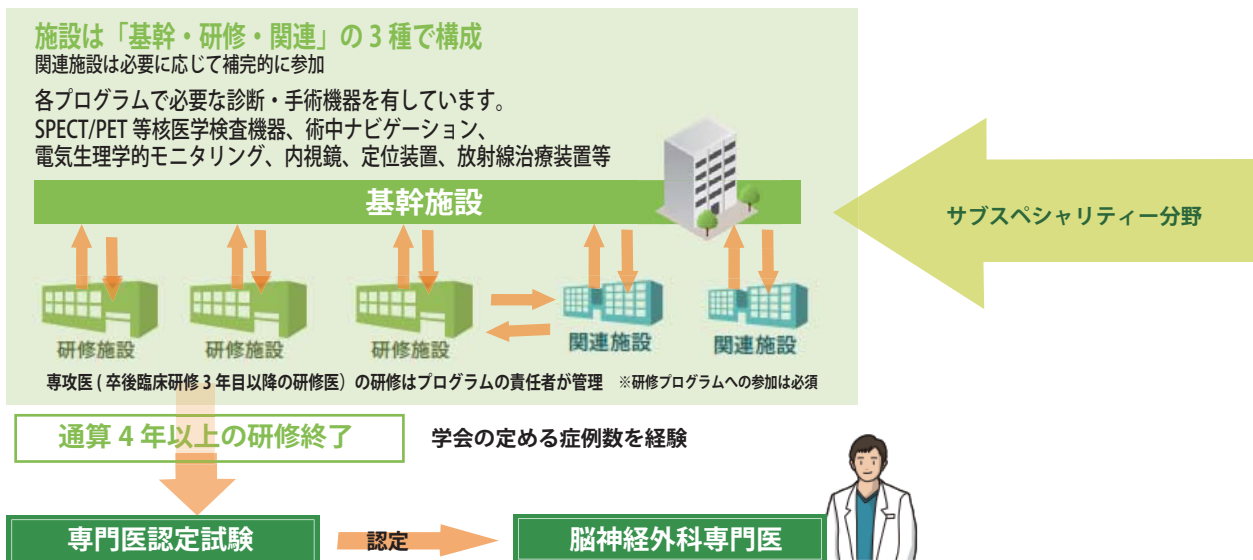
主として鹿児島大学病院、
他に鹿児島市立病院、国立病院機構鹿児島医療センター、厚地脳神経外科病院、鹿屋医療センター、
県立大島病院、川内市民病院、いちき串木野市医師会立脳神経外科センターなどの日本脳神経外科学会専門医訓練認定施設（合計19施設）

研修期間

日本脳神経外科学会専門医取得には、臨床研修終了後4年以上の脳神経外科医としての経験を要する。
※詳細は脳神経外科研修プログラム制度および専門医認定制度を参照して下さい。

研修プログラムについて

【日本脳神経外科学会 研修プログラム制度】



2年間の初期臨床研修制度をおえて、脳神経外科に入局すると日本脳神経外科学会が責任を持って行う専門医研修プログラムに沿って、臨床修練を行うことになります。これは基幹病院に関連する研修指定病院（一定のレベルに達した指導医の資格を持つ専門医が2名以上いる施設）で4年以上の研修を行い、翌年に専門医試験を受けて合格すると脳神経外科専門医となります。この先はそれぞれの subspeciality を追求し、より専門性を高めることや、海外に留学して見識を広げること、さらに基礎的な研究を行い、博士号を取得する事も可能です。



研修病院の症例実績

手術件数（2014年1～12月）

	開頭術	経蝶形骨洞手術	穿頭術	短絡術	定位脳手術	頭蓋骨形成術	脊髄手術	頸動脈内膜剥離術	血管内手術	その他	総計
大学病院	203	59	12	23	16	2	6	0	22	36	379
総計	1,129	116	882	391	45	38	91	26	374	193	3,285

現在研修中の医師数

	大学内(うち大学院生の数)		大学外
卒後3年目	2	(0)	0
卒後4年目	0	(0)	1
卒後5年目	0	(0)	4

プログラムの募集人員及び選考

- 【募集人員】 数名
【選考】 特になし

研修と大学院の関係

大学院で研究を希望する者が、研修何年目に研究を始めるかについては、個々に相談して決める必要がある。脳神経外科学会専門医の研修期間と大学院の研究期間が重なるため、どちらに重きを置いていくかについては、個人の希望による。現在は、週の半分程度臨床をし、収入を得ながら大学院での研究も行う社会人枠の大学院生と、通常の大学院生ともに受け入れている。それぞれ、一長一短があり、各個人の希望が尊重される。国内外の留学についても積極的に行っており、個人と相談し、希望の専門分野へのキャリアパスに後押しできるようにしている。

処遇

医員

研修終了後の進路

脳神経外科専門医資格取得時点では、難易度の高い手術を、術者として十分にこなせるほどの経験には達しない。さらに修練が必要であり、症例数の多い病院での手術経験を重ね、また関連施設の部長となり、地域医療で、自分の力を試す場も与えられる。

指導医・専門医

日本脳神経外科学会専門医：15名 日本てんかん学会認定医：3名 日本脳卒中学会専門医：7名
日本救急医学会認定医：1名 日本脳血管内治療学会専門医：1名 がん治療認定医：3名
日本臨床薬理学会指導医：1名 日本リハビリテーション学会臨床認定医：1名
日本臨床神経生理学学会認定医：1名 日本神経内視鏡学会技術認定医：3名

プログラムに関する問い合わせ窓口

鹿児島大学脳神経外科

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号

電話：099-275-5375

FAX：099-265-4041

E-mail：noge@m2.kufm.kagoshima-u.ac.jp

